

27. 環境を考慮した学校施設(エコスクール)

事例27-1 太陽光発電、風力発電設備を整備する



屋根に太陽光パネルを設置
〔東京都多摩市立多摩第一小学校〕



風力発電装置を設置
〔山梨県昭和町立押原小学校〕

事例27-2 光庭や光ダクトなどにより太陽光を利用する



ライトシェルフによる日照調整
〔愛知県瀬戸市立品野台小学校〕

事例27-3 雨水を中水として利用するため、雨水タンクを設置する



雨水タンク(中水利用)
〔京都府京都市立下京中学校〕

事例27-4 校庭芝生化や屋上緑化等を行う



校庭を芝生化し、壁面を緑化
〔東京都杉並区立杉並第七小学校〕



日射熱を低減する、生徒たちの憩いの場
〔埼玉県立浦和高等学校〕

事例27-5 木材の利用を推進するため、木造校舎の建設や学校施設の内装木質化を行う



内装を木質化した教室
〔埼玉県ときがわ町立都幾川中学校〕

事例27-6 緑のカーテンを整備する



緑のカーテン
〔三重県熊野市立入鹿中学校〕

事例27-8 高効率照明器具などへの改修を行う
事例27-9 窓の複層ガラス化を行う

参考となる資料:「すべての学校でエコスクールづくりを目指して」『環境教育に活用できる学校づくり実践事例集』
「こうやって作る木の学校～木材利用の進め方のポイント、工夫事例～」等

学校が児童生徒だけでなく地域にとっての環境・エネルギー教育の発信拠点になるとともに、地域における地球温暖化対策の推進・啓発の先導的な役割を果たすことが期待できる。

28. 地域に開かれた学校とするための環境

事例 28-1 学校運営協議会委員や学校評議員の活動スペース、学校支援ボランティア等の地域住民の活動拠点となるスペースや会議室を整備する



地域の人たちが利用できる会議室
〔神奈川県横須賀市立大塚台小学校〕

事例 28-2 放課後児童クラブや放課後子ども教室等の子どもの居場所となる部屋を整備するとともに、地域開放を前提とした計画を行う



放課後児童が利用する学童クラブ
〔東京都武蔵野市立大野田小学校〕

事例 28-3 図書館や体育館、ホール、特別教室などを地域に開放できるよう計画する



学校の多様な運動施設を地域に開放
〔東京都世田谷区立烏山中学校〕

参考となる資料:「新たな学校施設づくりのアイデア集(p67-72)」等

学校の図書館や体育館などの利用等が地域の人たちの暮らしの一部となり、学校が地域にとってより身近な存在となる。

29. 地域の生涯学習等の拠点となる学校施設

事例 29-1 公民館、図書館、音楽ホール等の社会教育施設との複合化を行う



複合化した図書館を児童が利用
〔埼玉県志木市立志木小学校〕



複合化した施設で合唱をする児童
〔東京都品川区第一日野小学校〕

参考となる資料:「新たな学校施設づくりのアイデア集(p69-72)」等

地域の多様なニーズに対応することができるとともに、教育活動での利用により学習活動の充実を図ることができ、学校教育環境と地域の人たちの学習環境とが相乗的に向上する。